

# 熊毛地区外からの介護人材対策による 地域の活性化をめざして

---

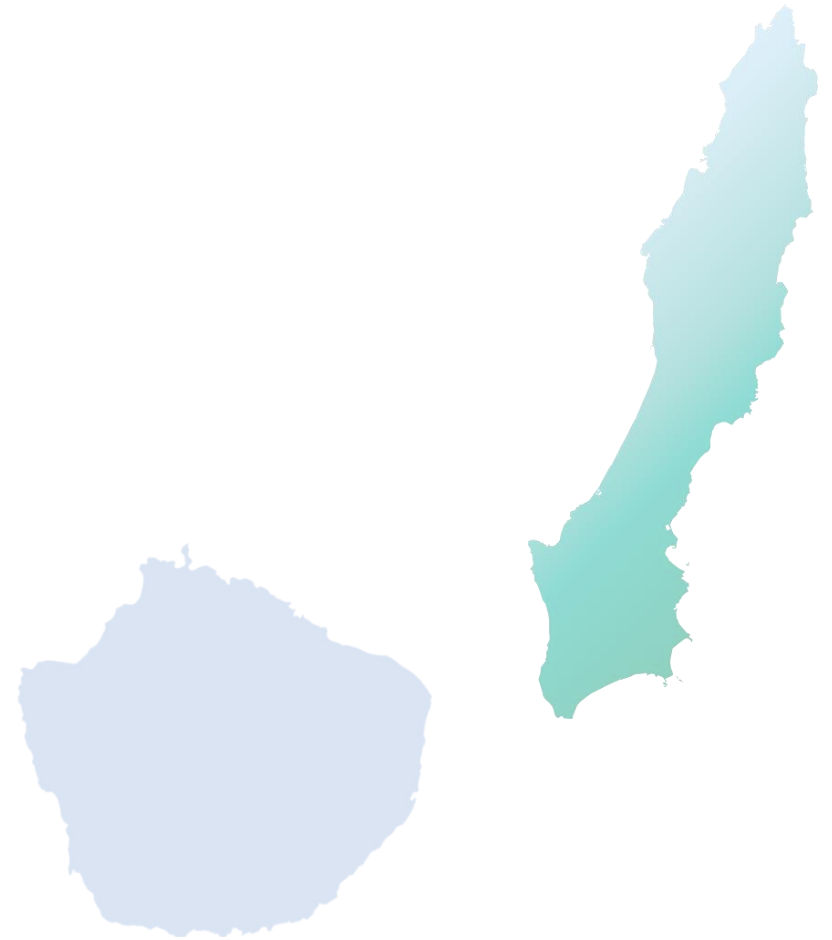
鹿児島大学林田ゼミチームA

甲斐 大村 森重 矢川 毎床

# 目次

---

1. 熊毛地区について
2. 地域課題
3. 政策提言
4. まとめ・展望



# 熊毛地区について① 概要

熊毛郡は3つの町から成り立つ

中種子町



南種子町



屋久島町



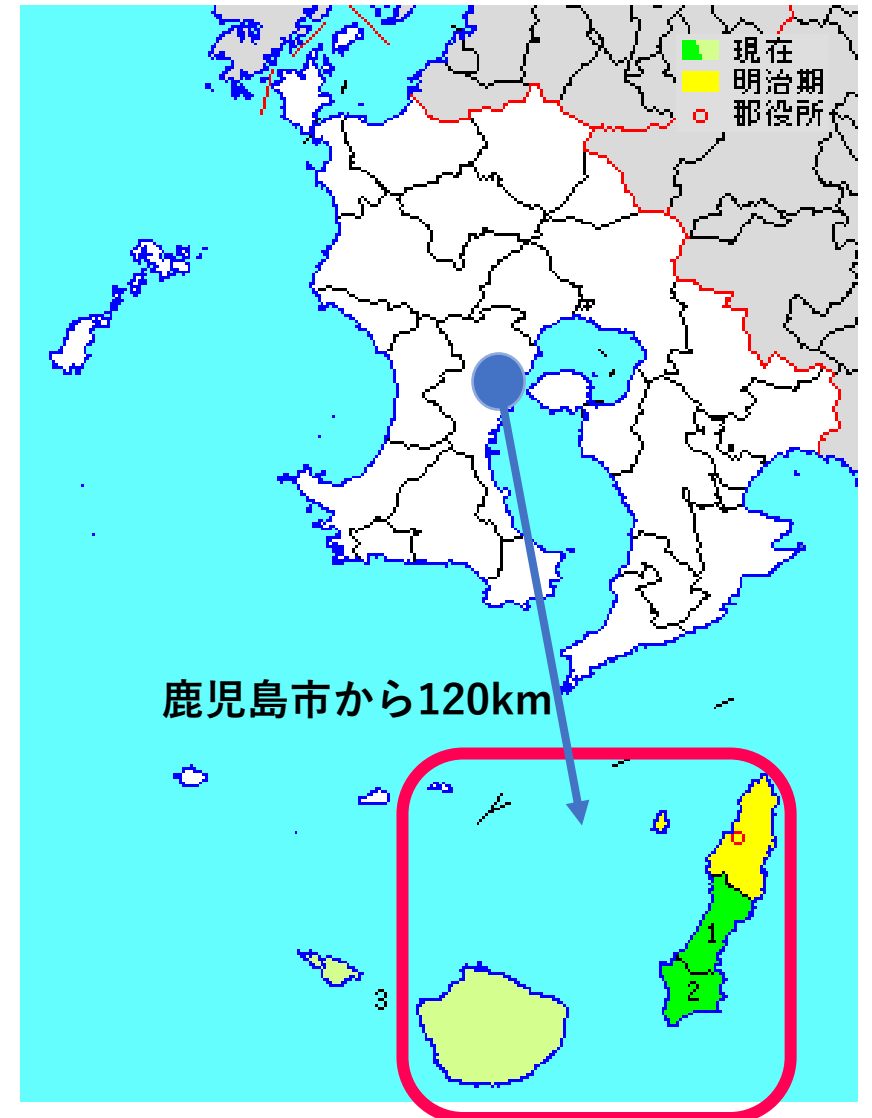
鹿児島市に近く 大きな離島地域

人口 : 23,991人  
面積 : 88.02km<sup>2</sup>  
人口密度 : 30.444人/km<sup>2</sup>

他の離島地域  
鹿児島郡  
大島郡

県内の有人離島の中で 定期便による所要時間が最も短い

フェリー 種子島 : 鹿児島港から4h  
屋久島 : 鹿児島港から3h30m



# 熊毛地区について② 自然

## 種子島



### ロケット打ち上げ

世界で最も美しい射場といわれている種子島宇宙センター見学や施設案内バスツアーに参加できる

<https://tanekan.jp/rocketblog0123/>



### 海のレジャー

美しい海を舞台にサーフィン・スキューバダイビングといったレジャーが楽しめる

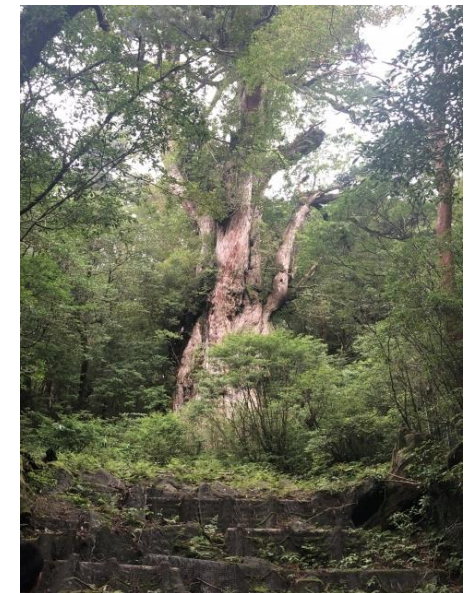
<https://tanekan.jp/surfing01/>

## 屋久島



## 豊かな森林

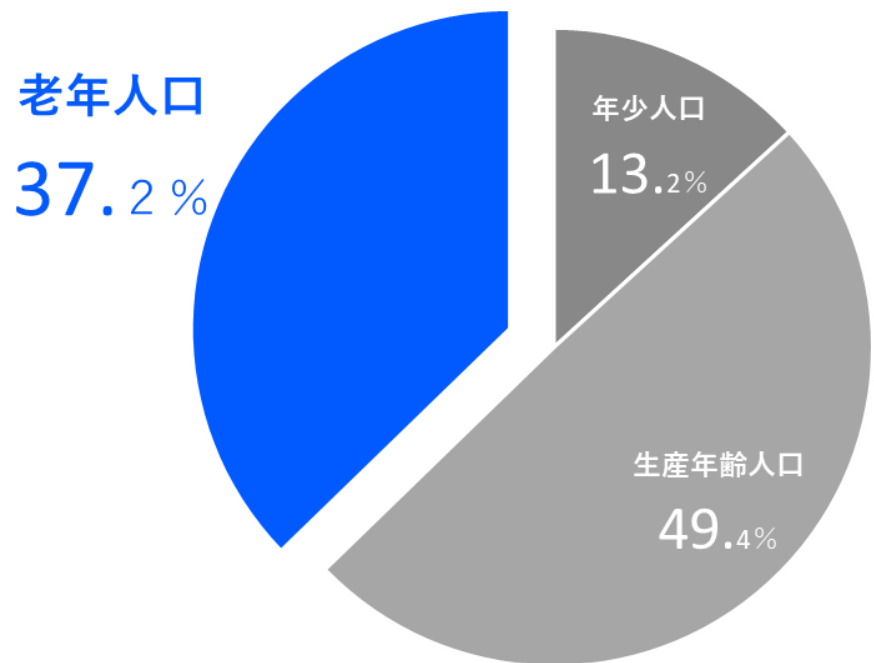
世界自然遺産に認定されている屋久島の森林地域は豊かな生命環境を体感することができる



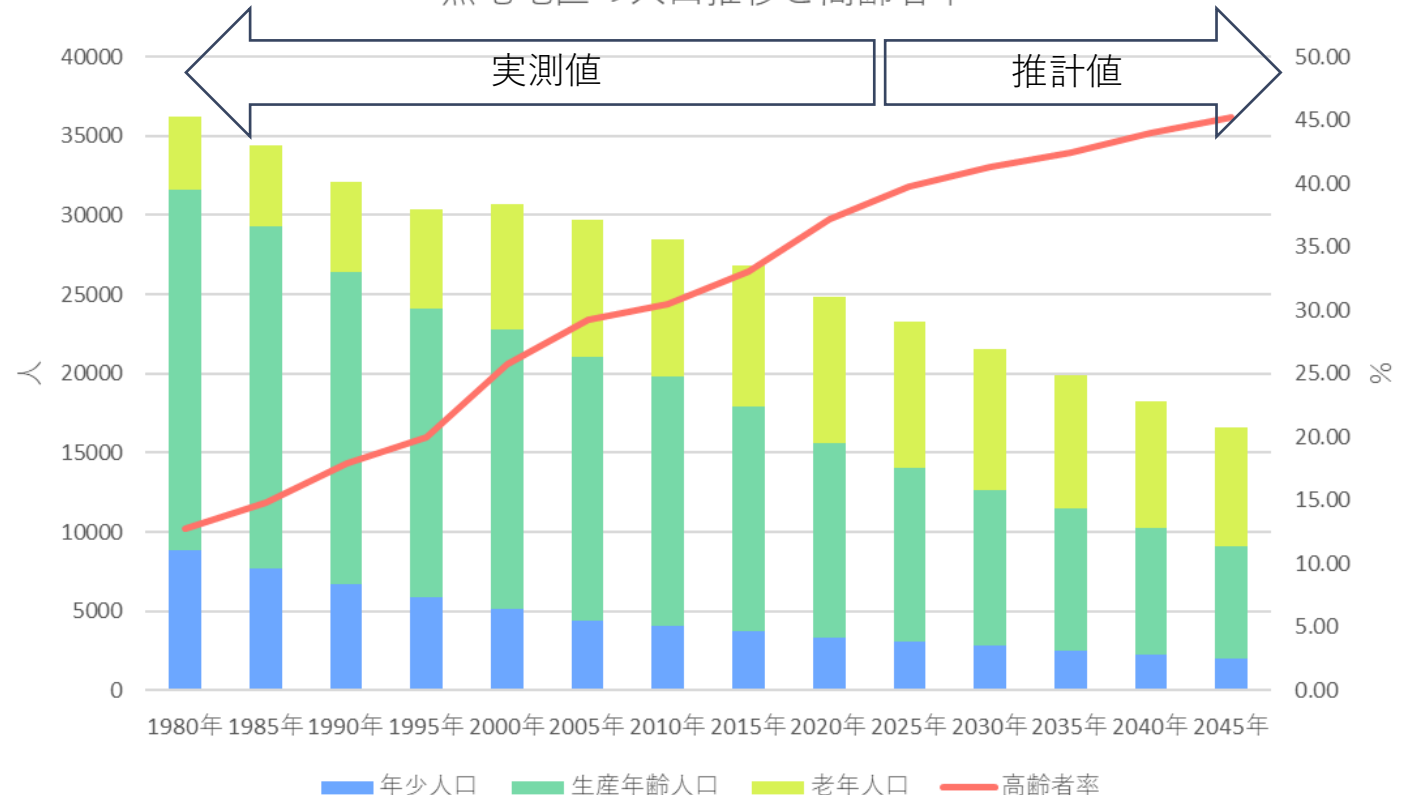
# 地域課題① 人口分布

- ・ 現在、老年人口が約40%を占め、少子高齢化が課題
- ・ 生産年齢人口の減少が著しく、20年後には老年人口を下回る

2020年熊毛地区の人口構成



熊毛地区の人口推移と高齢者率

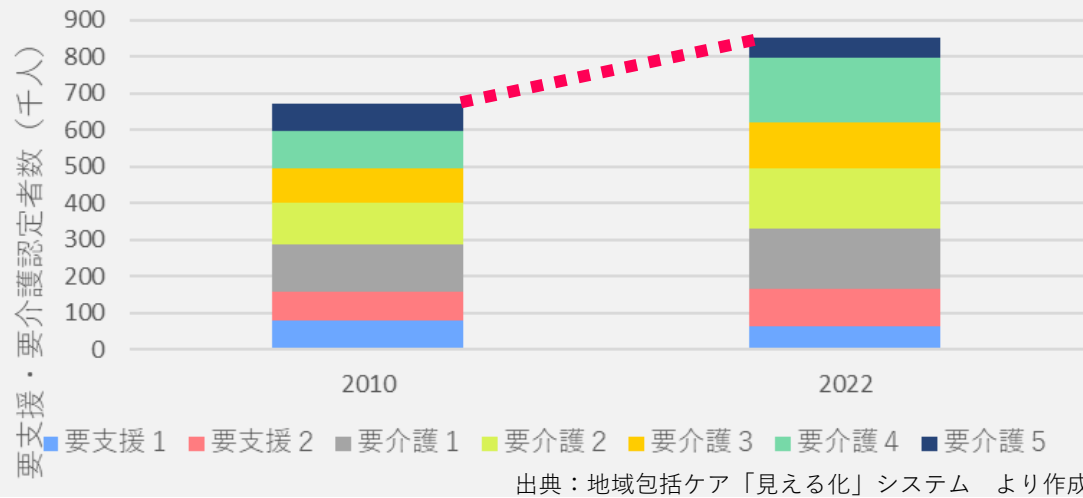


※日本全体での老年人口の割合は28.4%

# 地域課題② 介護

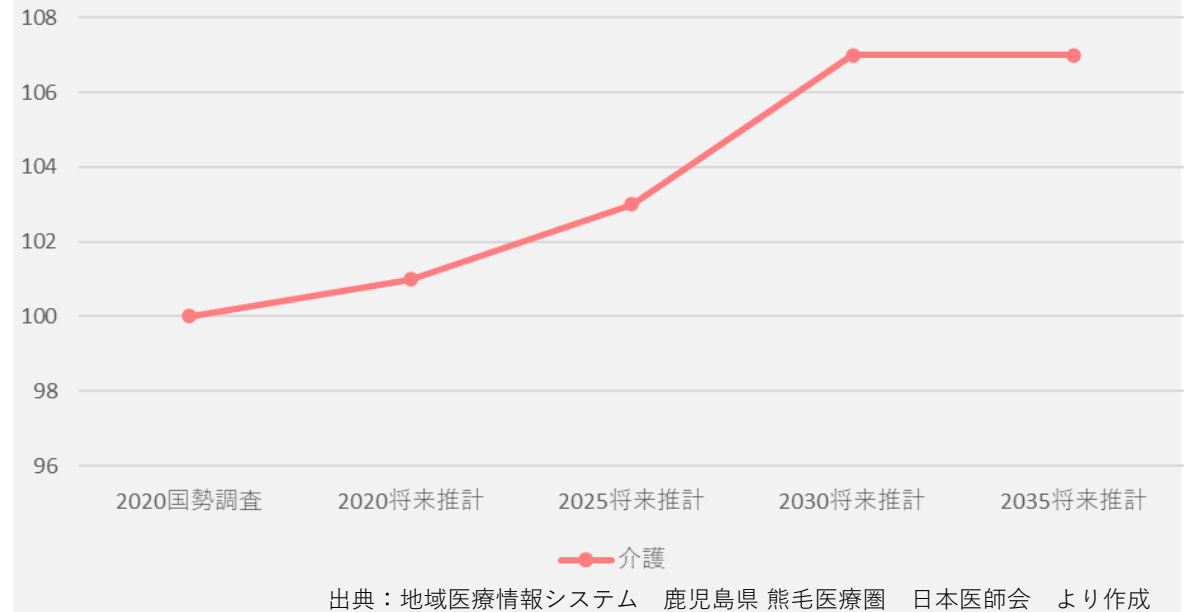
- ・ 要支援・要介護認定者の増加
- ・ 2035年に向け介護需要が高まる

要支援・要介護認定者数の推移  
屋久島町



要支援・要介護認定者が年々増加している  
とくに介助なしで日常生活を送ることが困難な  
「要介護4」が増加

熊毛地区医療介護需要予測指数



2035年に向けて  
介護の需要が高まる



# 地域課題③ 介護人材確保

- ・ 全国平均、鹿児島県平均に比べ、介護人員が不足している
- ・ 労働人口の減少による人員確保難

## 熊毛地区における介護人員の不足

介護サービス事業所実態調査によると、全国平均や鹿児島県平均に比べ、**介護福祉士が不足している事業所が多い**

職域別にみると、特に介護福祉士の不足が目立つ

### 人員が充足していると答えた事業所の割合

	熊毛地区	鹿児島県	全国
事業所全体 で見た割合	20.8%	31.7%	68.3%
介護福祉士	15.1%	28.0%	68.3%

出典：令和元年介護サービス事業所実態調査より作成

## 熊毛地区における人員不足の理由

**「採用が困難」**

熊毛地区の介護人員が不足している事業所の86.2%が人員不足の理由を「採用が困難であるため」と回答

**「地域の労働人口の減少」**

採用が困難である理由の6割は「地域の労働人口が減少しているため」  
鹿児島県全体での採用困難理由は「賃金が低いため」が半数を占める

**熊毛地区外からの人員確保が必須**

# 現行の介護人材確保対策

- ・ 県は離島・中山間地域等における人材確保支援を実施
- ・ 事業所単位では求人が主流

## 鹿児島県

### 離島・中山間地域等における介護人材確保支援事業

離島等に所在する介護サービス事業所・施設等に対し

- 地域外からの就労促進支援
- 地域外での採用活動支援
- 介護従事者の資質向上支援



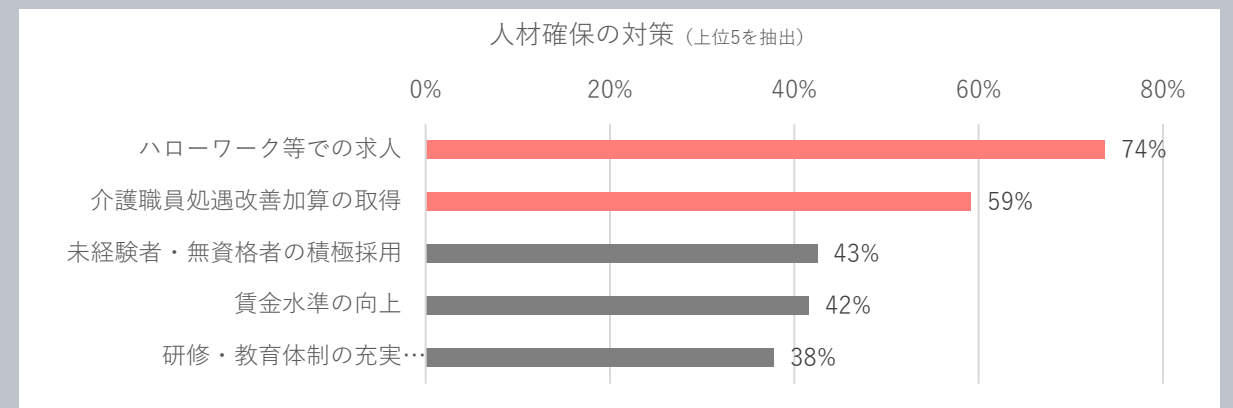
## 事業所

主な取り組みとして

ハローワーク等での求人が **73.7%**  
介護職員待遇改善加算※の取得が **59.2%**

※介護職員待遇改善加算とは

利用者に直接介護サービスを提供する職員の安定的な処遇改善を図るために創設された加算。キャリアアップの仕組みを作ったり、職場環境の改善を行ったりした介護施設や事業所に介護報酬として「給料の上乗せ費用」が支給される。



出典：介護サービス事業所実態調査より作成



# 小括

---

1. 熊毛地区について
  2. 地域課題
- 
3. 政策提言
  4. まとめ・展望

## 現状と課題

生産年齢人口の減少

介護の需要が上昇

県の支援があるが  
現場では人員不足

# 提案する政策と政策の流れ

- ・ 離島の暮らしを体験できる短期ツアーの実施
- ・ 中期的な人材確保のための介護福祉士育成プログラムの実施

STEP  
■■■■■■■■

01



『島の暮らし体験ツアー』  
島で福祉の仕事を体験できる  
ツアーで離島移住の壁をより  
低く

STEP  
■■■■■■■■

02



『ふくしのたまご』  
介護福祉士育成プログラムを  
実施し中期的な介護人員確保

STEP  
■■■■■■■■

03



高齢化・介護士不足解消へ！  
2つの政策を進めることで  
移住者、定住者が増加し将来的な  
高齢化・介護士不足の解消に

# 島の暮らし体験ツアー 概要

- ・ 離島の暮らしを体験できる短期ツアー
- ・ 一週間実際に生活することで離島移住に現実感を

目的 短期間島の暮らしを体験することにより、離島へ移住するハードルを下げる

開催日程 1週間

開催場所 中種子町、南種子町、屋久島町

応募要件 熊毛地区への移住、介護の仕事に興味がある高校生以上  
家族連れ可

参加費用 一人1万円  
鹿児島空港までの往復交通費、お土産代等は自己負担

ツアー内容

- ・ 島の魅力体験及び観光
- ・ 職場体験
- ・ 生活環境や移住支援等の説明会

## POINT

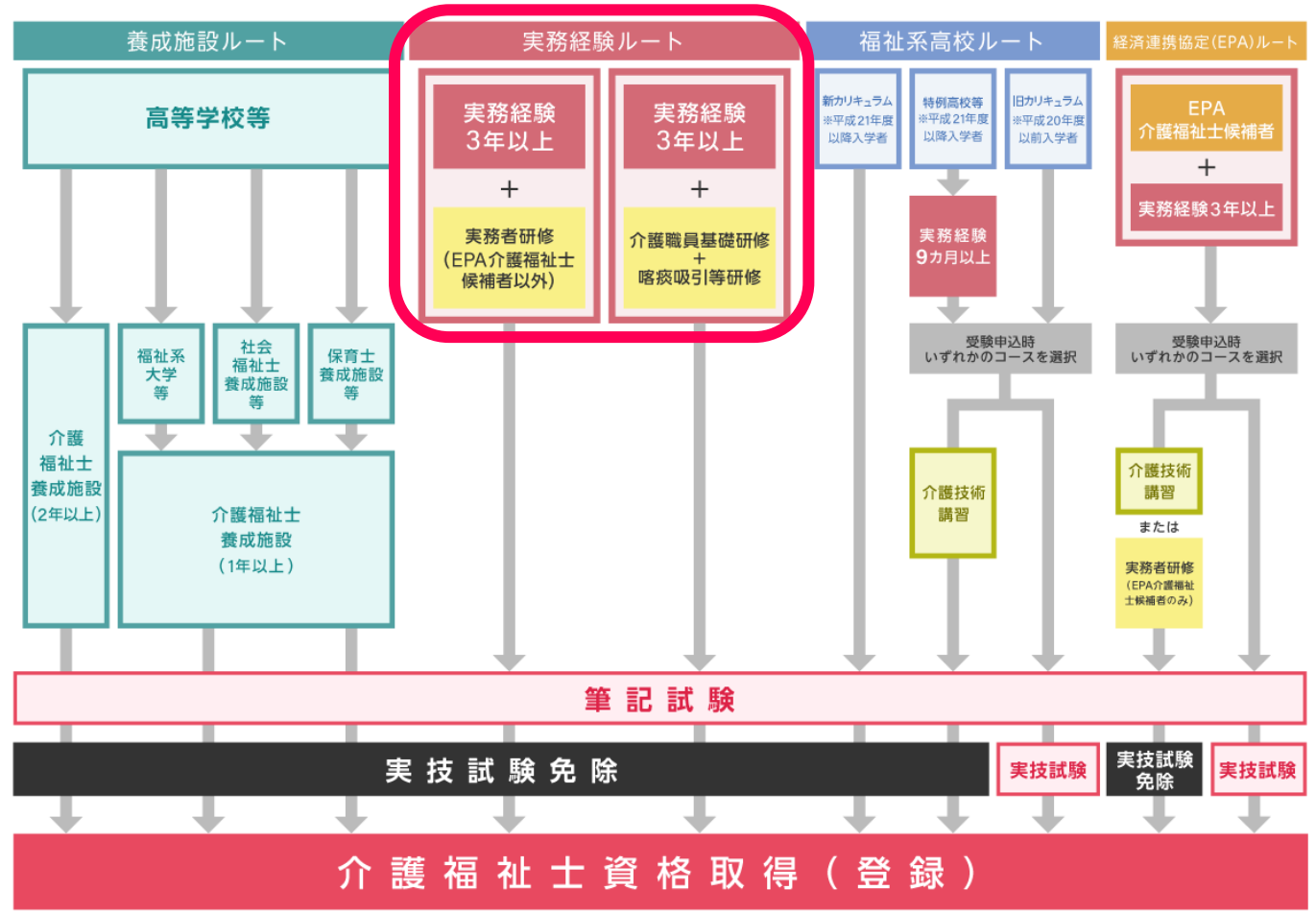
- ・ 宿泊施設には暮らし体験住宅（屋久島町）などを活用
- ・ 夏休みなど長期休暇の時期に実施

参考にした事例：  
医療・介護おしごと体験ツアー  
in にしのおもて



# 「ふくしのたまご」 概要

- ・ 中期的な人材確保のための介護福祉士育成プログラム
- ・ 介護福祉士を目指す若者に3年間、熊毛で実務経験を積んでもらう



ターゲットは…

**実務経験ルートでの資格取得をめざす人**  
 実務経験 3年  
 + 実務者研修を修了することで受験資格を得る  
 実務経験ルートが最も資格取得者が多い  
 (H25 8.8万人 全体の8割超 厚生労働省)



**高いレベルの介護を実施  
 即戦力の確保**

# 「ふくしのたまご」 特色

「ふくしのたまご」プログラムをより魅力的にする3つの特色

**1**

資格勉強・リフレッシュができる

**2**

移住者特典による介護士の待遇向上

**3**

熊毛の豊かな自然で心身負担の軽減

# 「ふくしのたまご」 資格勉強のしやすさ

従事日数をカウントする仕組みを利用し、  
資格勉強やリフレッシュに充てる時間を十分に確保できるように

従事日数：  
雇用契約に基づき、実際に介護等の業務に  
従事した日数。1日の勤務時間は問わない。

このカウント法を利用



従事日数を確保しつつ  
試験勉強時間、リフレッシュ時間も  
しっかりとれる勤務形態に

介護福祉士 実務経験ルートでの受験資格

従業期間 **3年以上** (1,095日以上)  
かつ  
従事日数 **540日** 以上

+

**実務者研修**  
(EPA介護福祉士候補者以外)

または

従業期間 **3年以上** (1,095日以上)  
かつ  
従事日数 **540日** 以上

+

**介護職員基礎研修**  
・  
**喀痰吸引等研修**

出典：公益財団法人 社会福祉振興・試験センター



# 「ふくしのたまご」 1日のスケジュール例

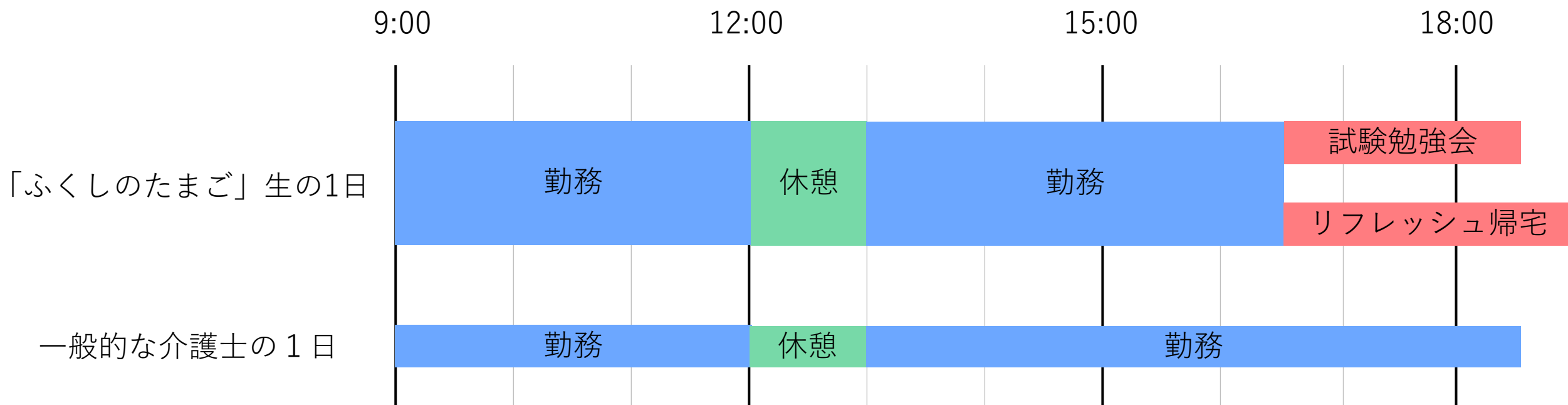
## POINT

### リフレッシュ帰宅を導入

ワークライフバランスの推進  
熊毛の魅力を知り、定住促進へ

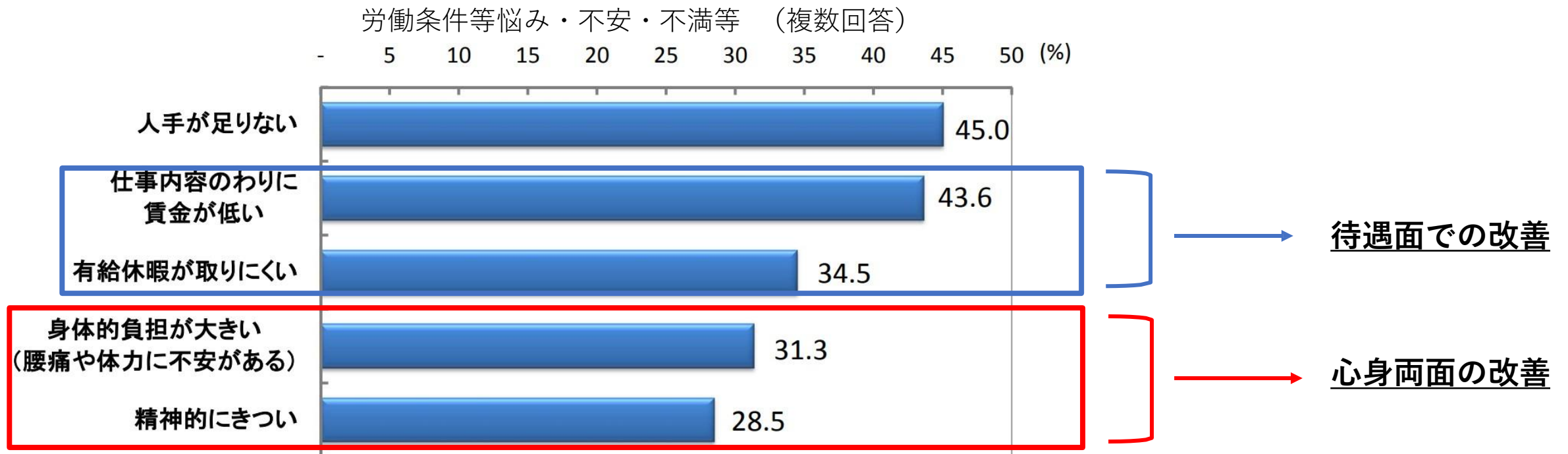
### 試験勉強の時間を確保

帰宅前に施設で行うことにより  
勉強時間を確実に確保できる



# 介護福祉士の現状

- ・ 介護福祉士の4割前後が待遇に不満を抱える
- ・ 介護福祉士の約3割が身体・精神的な負担を抱える



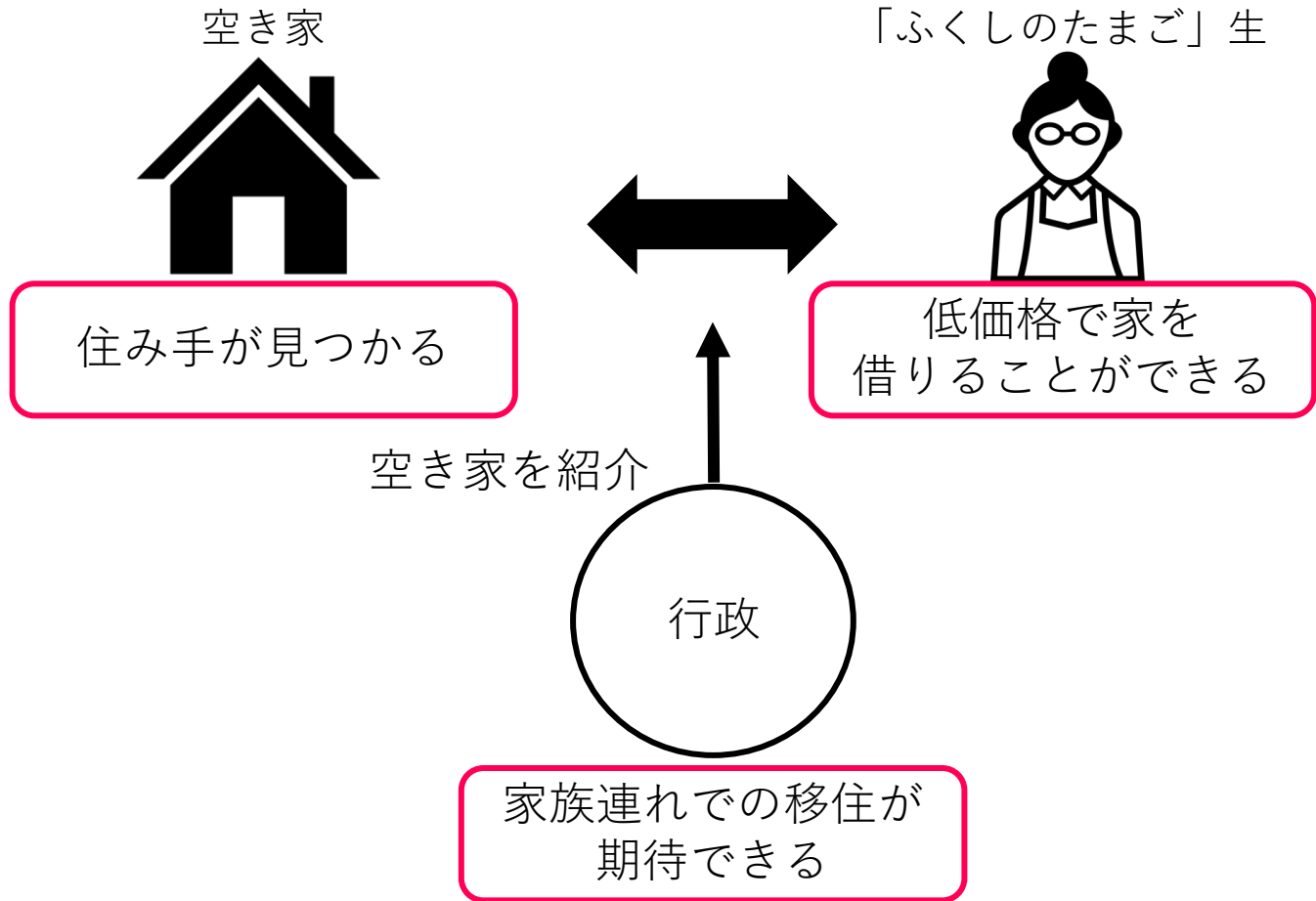
出典：(公財) 介護労働安定センター「平成25年度介護労働実態調査」



介護福祉士の不満・負担を分類分け、それぞれを熊毛で解消へ

# 待遇向上 家賃補助

## 空き家を活用した家賃補助の実施



### POINT

- 3年間の住居として空き家バンク登録物件を低価格で貸し出す
- 国家試験合格後、空き家を購入することも可能
- 行政・「ふくしのたまご」生共にメリットが見込まれる

# 待遇向上 割引サービス

- ・ 温泉施設での割引
- ・ スーパーや飲食店で使えるようなポイント等の支給（月2万円程度）

給与の増加ではなくポイントの支給や割引という形での経済的政策を行う



プログラムとしてでなく3年間働く人との摩擦をなくし、コストをより抑えた生活ができるという印象を与える



節約して生活したい人がプログラムに参加しやすい

地域内のスーパーや飲食店、温泉施設等を積極的に利用してもらう

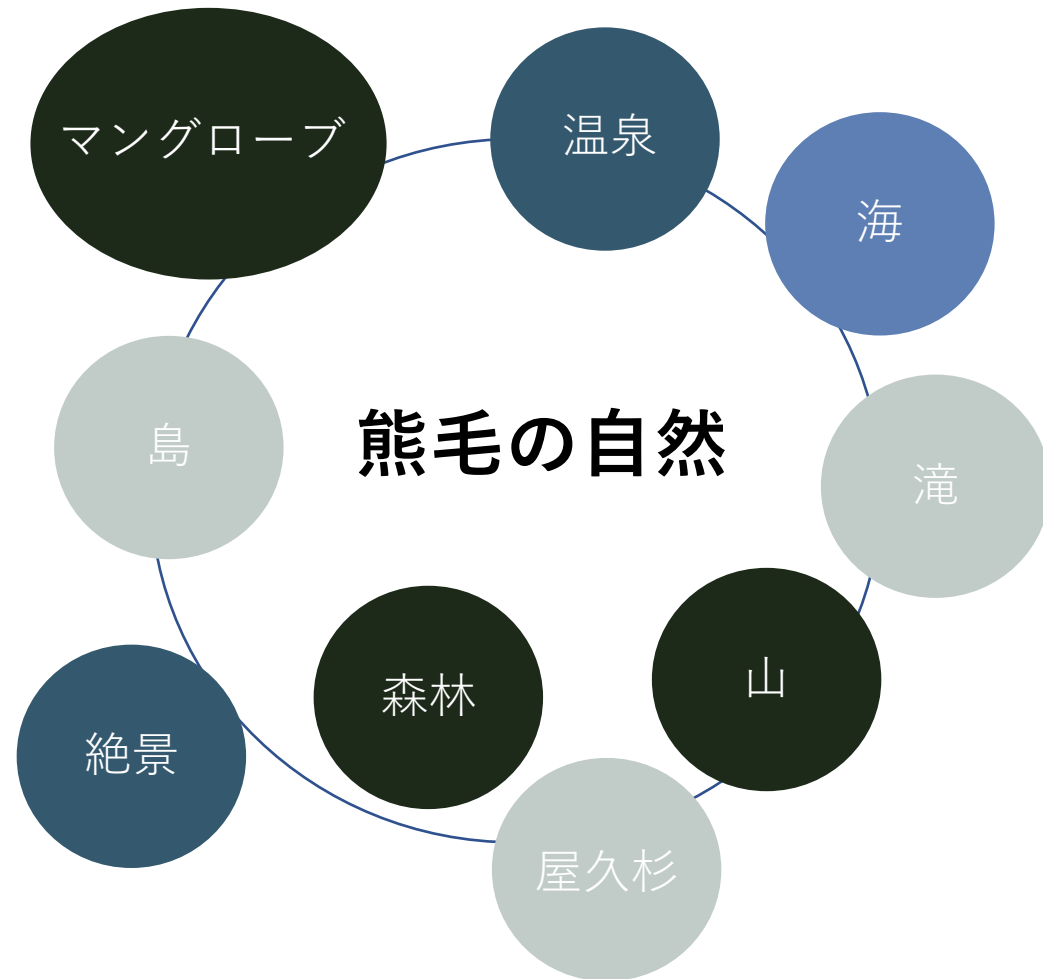


プログラム中に地域の魅力をより知ってもらえる

プログラム終了後定住してくれる確立が高まる

# 心身負担の軽減

熊毛の豊かな自然を介護職員のストレス対策に利用



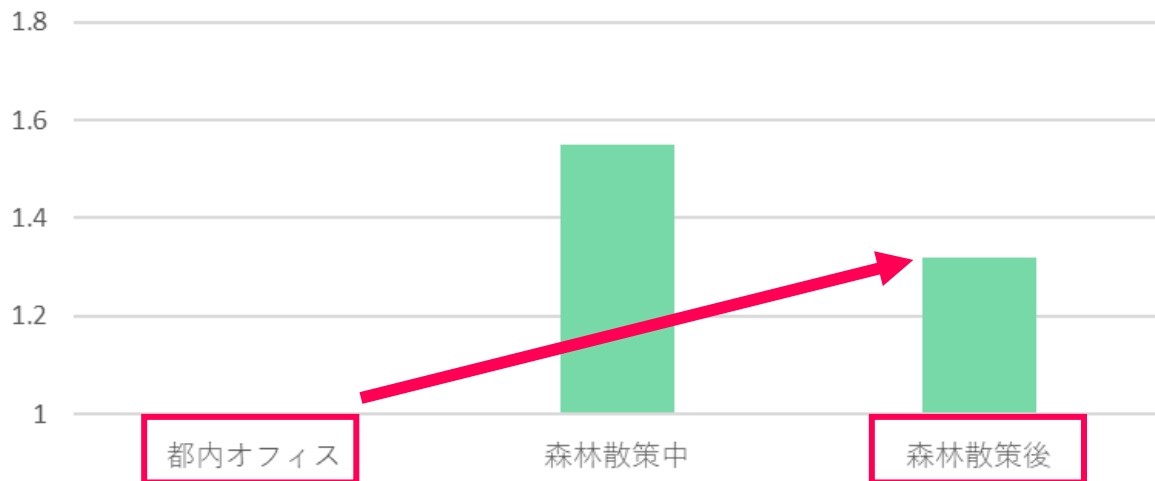
対応案

- ・自然を感じることができる施設を設ける
- ・休日に介護福祉士が自然を楽しむことができるような環境作り

# 心身負担の軽減

## 自然環境下での業務は興味が高まり活性化を促す

「興味が高まり活性化している傾向」  
を示す脳波の度合いを比較



長野県信濃町を自然環境豊かな土地として都内オフィスと比較

リモートワークでの業務を比較した対照実験ではあるが、自然環境下でのリモートワークの方が「興味が高まり活性化している傾向」を示す脳波が31%上昇



自然あふれる熊毛地区では介護福祉士として  
有意義に働けるのではないか



## 熊毛地区外からの介護人材対策による地域の活性化をめざして



### 熊毛地区の現状と課題

- ✓生産年齢人口の減少
- ✓介護の需要が上昇
- ✓県の支援があるが現場では人員不足

### 政策提言その1

#### 『島の暮らし体験ツアー』

- ✓離島移住を増やすために行う
- 短期的でライト層向け

### 政策提言その2

#### 『ふくしのたまご』

- 介護人材の即戦力・移住者を増やすために行う
- 中長期的でコア層向け

- ✓資格勉強・リフレッシュ
- ✓移住者特典による介護士の待遇改善
- ✓熊毛の豊かな自然で心身負担の軽減

# 参考資料

- 令和2年度熊毛地域の概況  
[90438\\_20211007114834-1.pdf \(pref.kagoshima.jp\)](https://pref.kagoshima.jp/90438_20211007114834-1.pdf)
- #tanetabi  
<https://tanekan.jp/rocketblog0123/%E2%80%8B>
- 屋久島観光パンフレット  
<http://www.town.yakushima.kagoshima.jp/yakushima-book-2022/?pNo=1>
- 地域包括ケア「見える化」システム  
[https://mieruka.mhlw.go.jp/mieruka/webapp/S010100\\_timeOut.action](https://mieruka.mhlw.go.jp/mieruka/webapp/S010100_timeOut.action)
- 地域医療情報システム  
[https://jmap.jp/cities/detail/medical\\_area/4611](https://jmap.jp/cities/detail/medical_area/4611)
- 介護サービス事業所実態調査  
[74425\\_20200327104419-1.pdf \(pref.kagoshima.jp\)](https://pref.kagoshima.jp/74425_20200327104419-1.pdf)
- 公益財団法人 社会福祉振興・試験センター  
[https://www.sssc.or.jp/kaigo/shikaku/k\\_08.html](https://www.sssc.or.jp/kaigo/shikaku/k_08.html)
- キャリアガーデン  
<https://careergarden.jp/kaigofukushishi/ichinichi/>
- 地域医療情報システム  
[https://jmap.jp/cities/detail/medical\\_area/4611](https://jmap.jp/cities/detail/medical_area/4611)
- 介護サービス事業所実態調査  
[74425\\_20200327104419-1.pdf \(pref.kagoshima.jp\)](https://pref.kagoshima.jp/74425_20200327104419-1.pdf)
- 種子島・西之表市 移住支援情報  
<http://iju-tanegashima.jp/publics/index/154/>
- 学研ココファン  
<https://www.cocofump.co.jp/articles/kaigo/363/>
- 平成25年度介護労働実態調査  
[http://www.kaigo-center.or.jp/report/h25\\_chousa\\_01.html](http://www.kaigo-center.or.jp/report/h25_chousa_01.html)
- U-NOTE  
<https://u-note.me/note/47508544?c=ne2>
- 介護福祉士資格の取得方法について 厚生労働省  
<https://onl.bz/eMdRv3F>

# 補足資料 介護士の資格

- ・ 介護職は無資格でも勤務可能
- ・ 初任者研修、実務者研修、介護福祉士のステップアップが用意されている

できる仕事	
無資格	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生活補助業務</li> <li>・ 身体介護業務の補助</li> <li>・ 事務業務</li> <li>・ 送迎業務</li> </ul>
初任者研修修了	訪問介護（身体介護含む）が可能になる
実務者研修修了	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ サービス提供責任者になれる</li> <li>・ 医師や看護師との連携により「たん吸引」「経管栄養」の医療的ケアが可能になる</li> </ul>
介護福祉士	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介護福祉系唯一の国家資格</li> <li>・ 介護職員だけでなく生活相談員としても働ける</li> </ul>

## 介護士のキャリアアップモデル

### Stage1 キャリア形成期

初任者研修

実務者研修

介護福祉士

・ 若手介護職員  
・ 経験年数5年未満



### Stage2 更なるスキルアップのため、新たな職種に挑戦

相談員・ケアマネ

別職種

施設長

開業・独立

・ ベテラン介護職員  
・ 経験年数5-10年

